大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

Osaka City University 135th 都市で学び 夢をつかむ

プレスリリース

大阪科学・大学記者クラブ　御中

2016 年 2 月 22 日

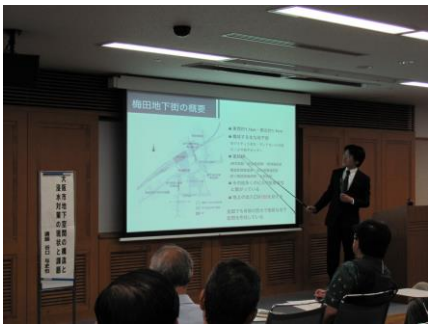
公立大学法人大阪市立大学 広報室
Email：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

大阪市立大学文化交流センター
5 月～8 月開催の公開講座の受講者を募集します

大阪市立大学文化交流センターは、平成 28 年 5 月から 8 月にかけて開催する公開講座の受講者を募集します。

今回募集する公開講座は、「温故知新」と「学問の先達は語る」の 2 つがテーマになっています。「温故知新」では、過去の事柄の研究を通じて得られた新たな知識や見解について探究します。「学問の先達は語る」では、本学で長年研究と指導にあたってきた教授等が取り組んでいる研究内容について講演します。どちらの講座も、その分野の専門家が分かりやすく解説を行います。

各講座には難易度も設定しています。さまざまな講座を用意しておりますので、ぜひこの機会に興味・関心のある講座をご受講ください。多くの方々のご参加をお待ちしています。



昨年度の講座の様子

記

1　公開講座の内容

文化交流センター講座「温故知新」

日　時	テーマと講師	講座の難易度
5 月 9 日（月） 18:30～20:00	市場経済について再考する ―カール・ポランニーの思想史研究から― 大阪市立大学大学院 経済学研究科　准教授 若森（わかもり） みどり	★★★
5 月 19 日（木） 18:30～20:00	魚類の認知能力再考―脊椎動物の賢さの進化と起源― 大阪市立大学大学院 理学研究科　教授 幸田（こうだ） 正典（まさのり）	★★
5 月 26 日（木） 18:30～20:00	「南北問題」再考―経済格差のグローバル・ヒストリー― 大阪市立大学大学院 経済学研究科　教授 脇村（わきむら） 孝平（こうへい）	★★★
5 月 30 日（月） 18:30～20:00	温故知新、温新知故？―独仏共通歴史教科書から考える― 大阪市立大学大学院 文学研究科　教授 大黒（おおぐろ） 俊二（しゅんじ）	★★
6 月 2 日（木） 18:30～20:00	回想法への招待―想い出話のチカラの不思議― 大阪市立大学大学院 生活科学研究科　准教授 篠田（しのだ） 美紀（みき）	★～★★

6 月 9（木） 18:30～20:00	情報通信技術の過去から現在、そして未来 ―数学との素敵な関係を踏まえて― 大阪市立大学大学院 工学研究科　准教授 辻岡（つじおか） 哲夫（てつお）	★★★
6 月 15（水） 18:30～20:00	土建空間論―土木／建築、境界のゆらぎ― 大阪市立大学大学院 工学研究科　教授 宮本（みやもと） 佳明（かつひろ）	★
6 月 23 日（木） 18:30～20:00	国際協力リソースとしての日本の地方自治 ―タイへのガバナンス支援を通じて― 大阪市立大学大学院 法学研究科　教授 永井（ながい） 史男（ふみお）	★★★

夏期講座「学問の先達は語る」

日　時	テーマと講師	講座の難易度
7 月 13 日（水） 18:30～20:00	がん（癌）を知る 大阪市立大学大学院 医学研究科　教授 平川（ひらかわ） 弘聖（こうせい）	★★
7 月 20 日（水） 18:30～20:00	萬葉集、そうして子規へ、蕪村へ ―詩歌を読む、ってどんなこと？― 大阪市立大学大学院 文学研究科　教授 村田（むらた） 正博（まさひろ）	★★～★★★
7 月 21 日（木） 18:30～20:00	日本における社会的企業の現状と課題 大阪市立大学大学院 創造都市研究科　教授 明石（あかし） 芳彦（よしひこ）	★★★
7 月 26 日（火） 18:30～20:00	今どき、マルクスを論じる意味なんてあるんですか？ 大阪市立大学大学院 経済学研究科　教授 大島（おおしま） 真理夫（まりお）	★★★
7 月 28 日（木） 18:30～20:00	素粒子物理の研究と計算機の発展 大阪市立大学大学院 理学研究科　准教授 寺本（てらもと） 吉輝（よしき）	★
8 月 3 日（水） 18:30～20:00	遊び心で学ぶ国際金融 大阪市立大学大学院 経営学研究科　教授 西倉（にしくら） 高明（たかあき）	★
8 月 25 日（木） 18:30～20:00	個人にとっての「家族」・国家にとっての「家族」 大阪市立大学大学院 生活科学研究科　教授 要田（ようだ） 洋江（ひろえ）	★★★～ ★★★★

※講師の所属、役職は平成 28 年 3 月現在のものです。

（講座の難易度の目安）
★　一般市民向け　入門講座等
★★　一般市民向け　初級講座等
★★★　一般市民向け　中級講座
★★★★　専門家向け講座・研修　中級
★★★★★　専門家向け講座・研修　上級

2　場　　所　　大阪市立大学文化交流センター
大阪市北区梅田 1-2-2-600　大阪駅前第 2 ビル 6 階
地下鉄四つ橋線「西梅田」駅 7-A 出口（徒歩約 5 分）
JR 東西線「北新地」駅東改札（徒歩約 3 分）

3　申込方法　　受講料　1 回 500 円（大阪市立大学の学生は無料）
定　員　各回 120 名（先着順）
＜ホームページ＞
https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/ より申し込み

＜ＦＡＸ、封書＞
募集案内の受講申込書により申し込み
※封書の場合 82 円切手を貼った返信用定形封筒を同封。
下記申込先の FAX 番号または住所まで

＜窓口＞
開館時間：月～金　9:45～21:30　土　9:45～17:30　日曜・祝日休館
窓口申込時は返信用切手・封筒は不要です。

4　申し込み・問い合わせ先
〒530-0001　大阪市北区梅田1-2-2-600　大阪駅前第2ビル6階
大阪市立大学文化交流センター
TEL：06-6344-5425　FAX：06-6344-5524
※問い合わせ可能日、可能時間(月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日祝休館)

以上

【本件に関する問い合わせ先】
大阪市立大学　文化交流センター　担当：清水・風早
TEL：06-6344-5425　FAX：06-6344-5524

大阪市立大学夢基金へのご支援のお願い

本学は「大阪市立大学夢基金」を平成26年10月1日に設立し、より高度な教育・研究の推進等をすすめることといたしました。

本学が今後も皆様に愛され、夢のある魅力あふれる大学であり続けるために構成員一同、より一層の努力を重ねてまいります。

今後とも本学の展開にご注目いただきますとともに、本基金の趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

大阪市立大学夢基金の概要

個人、団体を問わずご賛同賜り、大阪市立大学にいただいたご寄附は以下の事業に活用いたします。

1. **グローバル人材の育成**
   国際的な知的インフラ、知的拠点を目指して
2. **キャンパス施設・環境整備**
   快適な環境づくりを目指して
3. **教育・研究・医療環境の充実**
   より充実した教育・研究・医療環境づくりを目指して

ご支援をお考えくださる方は、大学サポーター事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ **大学サポーター事務局（大阪市立大学夢基金）**

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138　TEL:06-6605-3415（平日9時～17時）FAX:06-6605-3416
Eメール：yumekikin@ado.osaka-cu.ac.jp
ホームページ：http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/fund/index.html

アクセス

JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約3分
JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分
地下鉄谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分
地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪急電鉄「梅田駅」下車、徒歩約15分

大阪市立大学
地域連携センター
Facebook
はじめました！

●地域貢献情報や公開講座の開催をお伝えしています。

Facebook 地域連携センター公式ページ
https://www.facebook.com/osaka.cu.4c

大阪市立大学文化交流センター

〒530-0001　大阪市北区梅田1-2-2-600　大阪駅前第2ビル6階
TEL：06-6344-5425　FAX：06-6344-5524
http://www.osaka-cu.ac.jp/

SINCE 1880 OSAKA CITY UNIVERSITY

2016年度

大阪市立大学公開講座

OPEN LECTURES

大阪文化の情報発信基地
大阪市立大学文化交流センター

募集案内

開講期間：2016年5月～8月

文化交流センター講座

有料 1講座 500円

温故知新

過去の事柄の研究を通じて、新たな知識や見解を探究します。

市場経済について再考する
── カール・ポランニーの思想史研究から ──

5月9日(月) 夜 6:30～8:00

格差の増大、雇用の劣化、株主利益を最優先する企業行動、国民の暮らしよりも株価を重視した経済政策など、現代の経済社会は歴史的な転換期に固有の多くの問題を抱えています。「経済の領域」が「社会的領域」や「政治領域」を取り込み、公共の資産を金融市場に流そうとする市場経済の暴走がいよいよ制御不能になっています。授業では、市場と社会の関係や経済制度について、ポランニーの思想を手掛かりに考えます。

講座の難易度 ★★★

大阪市立大学大学院　経済学研究科　准教授　若森　みどり

魚類の認知能力再考
── 脊椎動物の賢さの進化と起源 ──

5月19日(木) 夜 6:30～8:00

最近、魚類で論理的思考、自己鏡像の認識、嘘をつくなど、人間なみの魚の「賢さ」が次々と見つかってきました。これらの例は動物はこれまで思われていた以上に賢い（心もある）ことを意味します。魚でのこれらの研究例を紹介し動物の賢さを考えます。

講座の難易度 ★★

大阪市立大学大学院　理学研究科　教授　幸田　正典

「南北問題」再考
── 経済格差のグローバル・ヒストリー ──

5月26日(木) 夜 6:30～8:00

「南北問題」という用語は、この頃あまり聞かれなくなくなりました。かつて、先進国と発展途上国の間の経済格差を指す用語として、よく聞かれる言葉でした。なぜ、今日それほど聞かれなくなったのでしょうか。1970年代から今日に至る世界的な経済格差の変容を探ることによって、この問題を考えてみたいと思います。

講座の難易度 ★★★

大阪市立大学大学院　経済学研究科　教授　脇村　孝平

温故知新、温新知故？
── 独仏共通歴史教科書から考える ──

5月30日(月) 夜 6:30～8:00

多くの人は「歴史」といえば教科書とその丸暗記の苦労を思い浮かべ、よい印象を持っていない。「歴史」とは本来、温故知新であり発見の驚きのはずだが、なぜこんなに退屈なのか。しかし、ときに歴史教科書が温故知新、むしろ温新知故を体現して驚かされる場合がある。そうした例を独仏共通歴史教科書について示してみたい。

講座の難易度 ★★

大阪市立大学大学院　文学研究科　教授　大黒　俊二

回想法への招待
── 想い出話のチカラの不思議 ──

6月2日(木) 夜 6:30～8:00

生涯発達心理学や臨床心理学の分野では中年期から高齢期の心の発達の研究が進み、想い出話の効力とその活用法が見直されています。想い出を語りあうグループ回想法の手法と地域づくりの実践についてご紹介します。

講座の難易度 ★～★★

大阪市立大学大学院　生活科学研究科　准教授　篠田　美紀

情報通信技術の過去から現在、そして未来
── 数学との素敵な関係を踏まえて ──

6月9日(木) 夜 6:30～8:00

現代社会において、情報通信は欠くことのできないものとなっています。無線通信・光通信ともに100年以上の歴史があり、数学的な裏付けに支えられて発展を遂げ、現在の高速通信環境が実現されています。本講座では、これらの情報通信技術の基礎について概説します。

講座の難易度 ★★★

大阪市立大学大学院　工学研究科　准教授　辻岡　哲夫

土建空間論
── 土木／建築、境界のゆらぎ ──

6月15日(水) 夜 6:30～8:00

土建空間（Do-Ken marriage）とは、隣接する専門領域でありながら法律・生産・管理いずれの面においても断絶がある「土木」と「建築」を一体的に考えようとする概念です。いくつかの住宅作品を通して土建空間の思想について楽しく解説します。

講座の難易度 ★

大阪市立大学大学院　工学研究科 兼 都市研究プラザ　教授　宮本　佳明

国際協力リソースとしての日本の地方自治
── タイへのガバナンス支援を通じて ──

6月23日(木) 夜 6:30～8:00

日本の地方自治は、発展途上国に対する国際協力の重要な資源（リソース）となっています。1999年から2013年まで続いた国際協力機構（JICA）の「タイ地方行政能力向上プロジェクト」を通じて、そのことを考えてみます。

講座の難易度 ★★★

大阪市立大学大学院　法学研究科　教授　永井　史男

※講師の所属、役職は平成28年3月のものです。

講座の難易度の目安

★	一般市民向け　入門講座等
★★	一般市民向け　初級講座等
★★★	一般市民向け　中級講座
★★★★	専門家向け講座・研修　中級
★★★★★	専門家向け講座・研修　上級

夏期講座

有料 1講座 500円

学問の先達は語る

本学で長年研究と指導にあたってきた名誉教授等が、わかりやすく解説いたします。

がん（癌）を知る

7月13日（水） 夜 6:30～8:00

いろいろな病気がありますが、がんは以前にも増して日常的な病気の一つになってきました。高齢化社会が大きな要因であります。一口にがんといっても千差万別で、治り易いものもあればそうでないがんもあります。最近の診断や治療の動向を解説します。

講座の難易度 ★★

大阪市立大学大学院　医学研究科　教授　平川　弘聖

萬葉集、そうして子規へ、蕪村へ

―― 詩歌を読む、ってどんなこと? ――

7月20日（水） 夜 6:30～8:00

大阪市立大学に奉職した33年のあいだ、私が主たる研究対象としてきたのは、『萬葉集』、正岡子規の漢詩・短歌・俳句、そうして与謝蕪村の俳諧です。「うまい!」、「すごい!」、「深い!」と感嘆の声をあげながら、ああ、生きるというのは、その本当の知恵というのは、そういうことであったのか―と得心したことの幾つかをお聞きください。

講座の難易度 ★★～★★★

大阪市立大学大学院　文学研究科　教授　村田　正博

日本における社会的企業の現状と課題

7月21日（木） 夜 6:30～8:00

独自収入の獲得を含めて、事業の継続性を自ら確保しようとする社会的企業に関して、その事業環境上の課題を概説する。今回は、社会的企業を、ビジネス手法を用いて社会的課題を解決しようとする非営利組織と定義する。

講座の難易度 ★★★

大阪市立大学大学院　創造都市研究科　教授　明石　芳彦

今どき、マルクスを論じる意味なんてあるんですか?

7月26日（火） 夜 6:30～8:00

かつて、あれほど盛んであったマルクスをめぐる議論は、ソ連・東欧社会主義の崩壊以後、ほとんど姿を消してしまった。しかし英語圏ではそうでもない。いくつかの研究を紹介し、「論じる意味はある」ということを主張する。

講座の難易度 ★★★

大阪市立大学大学院　経済学研究科　教授　大島　真理夫

素粒子物理の研究と計算機の発展

7月28日（木） 夜 6:30～8:00

素粒子物理の研究と、それに使われてきた計算機にまつわる話をします。第２次世界大戦中アメリカで原子爆弾を開発した物理学者たちは、戦後、原子核を構成する素粒子の研究を行ないました。一方、世界最初の電子計算機もアメリカで開発され、原子爆弾の設計に使われました。計算機は素粒子研究にも、早い時期から使われ、素粒子の研究と計算機とは深いつながりを持って進歩し、今日に至っています。例えば、インターネットも、素粒子の研究なくしては、ここまで普及しなかったのではないかと思われます。

講座の難易度 ★

大阪市立大学大学院　理学研究科　准教授　寺本　吉輝

遊び心で学ぶ国際金融

8月3日（水） 夜 6:30～8:00

国際金融論の講義で、国際金融を全く知らない学生相手に行なう第一回目の授業を再現します。ゲームを楽しみながら国際金融のストーリーを考えていきます。

講座の難易度 ★

大阪市立大学大学院　経営学研究科　教授　西倉　高明

個人にとっての「家族」・国家にとっての「家族」

8月25日（木） 夜 6:30～8:00

DV、児童虐待、老親介護など、現代家族をめぐる問題は噴出している。これらの問題は何を意味しているだろうか。家族のあり方は社会構造と深く関係している。近代日本の歴史を振り返り、「家族」を通して個人と社会の関係について考えたい。

講座の難易度 ★★★～★★★★

大阪市立大学大学院　生活科学研究科　教授　要田　洋江

※講師の所属、役職は平成28年3月のものです。

講座の難易度の目安

★	一般市民向け　入門講座等
★★	一般市民向け　初級講座等
★★★	一般市民向け　中級講座
★★★★	専門家向け講座・研修　中級
★★★★★	専門家向け講座・研修　上級

お申し込み方法のご案内

1 受講申込書

❶ 受講申込書（右頁）に必要事項を記入のうえ、**FAX・郵送・窓口** いずれかの方法でお申し込みください。

FAX
06-6344-5524
※申込書に必ず返信先のFAX番号を記入してください。

郵送
〒530-0001
大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
大阪市立大学文化交流センター
※必ず、82円分の切手を貼付した返送用定型封筒を同封してください。

窓口
開館時間（月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日曜祝日 休館）に文化交流センター窓口でお申し込みください。

❷ 受講申し込み受付後、「受講票」をお渡し（郵送・FAX）しますので、受講の際には必ずご持参ください。

2 ホームページ

大阪市立大学公開講座のホームページ
https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/ から
お申し込みください。

■受講料／1回 500円（大阪市立大学の学生は全講座無料）
■定　員／各回 120名（先着順）
■会　場／大阪市立大学　文化交流センター　ホール

文化交流センター講座のよくあるお問い合わせ Q&A

誰でも受けられますか？	16歳以上の方であれば、住所、勤務地に関係なく誰でも受講できます。
受講料の支払は？	受付時に当日分の受講料をお支払いください。 欠席された回の受講料はいただきません。
定員を超えた場合は？	申し込みは先着順になっていますので、定員を超えた場合は、受付を終了させていただきます。定員を超えた場合は、ホームページや文化交流センター窓口でお知らせします。
受講先（会場）へ車で行くことは可能ですか？	駐車場・駐輪場はございませんので、車・バイク・自転車でのご来場はご遠慮ください。 会場は交通至便な大阪駅前第2ビルにありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。（詳しい場所は会場MAPをご覧ください）
キャンセルはできますか？	キャンセルされる場合は、 電話（06-6344-5425）またはFAX（06-6344-5524）にてご連絡ください。
講座が中止になることはありますか？	自然災害等やむをえない理由により、開催中止となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。その場合、できる限り早急にご連絡いたします。 ※大阪府下に暴風警報又は特別警報のいずれかが発令中の場合、公開講座は中止となります。また、講座開始前に、大阪府下に暴風警報又は特別警報のいずれかが発令され、午後3時を過ぎても解除されない場合、公開講座は中止となります。
当日の受付は何時からですか？	講座開始30分前より、文化交流センターホールにて受付を開始します。受講票の提示をお願いします。また、大阪市立大学の学生は、必ず学生証を提示してください。
受講票を紛失しました。	文化交流センター窓口にて手続してください。再発行等の手続を行います。
事前に講座で使用する資料を送ってもらうことは可能ですか？	資料の事前配付は行っていません。当日に配付します。
資料のみの販売はしていますか？	開講月内であれば500円で販売しておりますが、完売した場合は終了します。 配付資料のない講座、事情により事後販売できない講座もありますので、ご了承ください。
先生や受講生の連絡先を教えてもらえますか？	個人のプライバシーの保護のため、お教えすることはできません。
自宅での復習のため、講座の録音・写真撮影をしたいのですが…？	講座の録音・録画・写真撮影等は、著作権や肖像権ならびに個人情報等の観点から、認められません。ご遠慮ください。

大阪市立大学公開講座

受講申込書

受講申し込みする講座の受講希望欄に○を記載してください。

2016年5月9日(月)～6月23日(木)

■ 文化交流センター講座「温故知新」

受講希望	開講日	個別テーマ	講師	講座の難易度
○	5月 9日(月)	**市場経済について再考する** ―カール・ポランニーの思想史研究から―	若森 みどり	★★★
○	5月19日(木)	**魚類の認知能力再考** ―脊椎動物の賢さの進化と起源―	幸田 正典	★★
○	5月26日(木)	**「南北問題」再考** ―経済格差のグローバル・ヒストリー―	脇村 孝平	★★★
○	5月30日(月)	**温故知新、温新知故？** ―独仏共通歴史教科書から考える―	大黒 俊二	★★
○	6月 2日(木)	**回想法への招待** ―想い出話のチカラの不思議―	篠田 美紀	★～★★
○	6月 9日(木)	**情報通信技術の過去から現在、そして未来** ―数学との素敵な関係を踏まえて―	辻岡 哲夫	★★★
○	6月15日(水)	**土建空間論** ―土木／建築、境界のゆらぎ―	宮本 佳明	★
○	6月23日(木)	**国際協力リソースとしての日本の地方自治** ―タイへのガバナンス支援を通じて―	永井 史男	★★★

2016年7月13日(水)～8月25日(木)

■ 夏期講座「学問の先達は語る」

受講希望	開講日	個別テーマ	講師	講座の難易度
○	7月13日(水)	**がん（癌）を知る**	平川 弘聖	★★
○	7月20日(水)	**萬葉集、そうして子規へ、蕪村へ** ―詩歌を読む、ってどんなこと？―	村田 正博	★★～★★★
○	7月21日(木)	**日本における社会的企業の現状と課題**	明石 芳彦	★★★
○	7月26日(火)	**今どき、マルクスを論じる意味なんてあるんですか？**	大島 真理夫	★★★
○	7月28日(木)	**素粒子物理の研究と計算機の発展**	寺本 吉輝	★
○	8月 3日(水)	**遊び心で学ぶ国際金融**	西倉 高明	★
○	8月25日(木)	**個人にとっての「家族」・国家にとっての「家族」**	要田 洋江	★★★～★★★★

※公開講座の時間はいずれも午後6時30分から午後8時までです。

フリガナ			
ご氏名			
ご住所	大阪市内　・　大阪府内（大阪市外）　・　その他		
性別	男　・　女		
ご年齢	10代　・　20代　・　30代　・　40代　・　50代　・　60代　・　70代以上		
電話番号	（　　）　　－	FAX番号	（　　）　　－
学籍番号（大阪市立大学の学生のみ）：（　　）			

※ご記入いただいた個人情報は、公開講座等の案内、事務資料の作成に使用し、目的以外の利用はいたしません。

《FAXでのお申し込み》06-6344-5524　※送信される際は、必ず番号を確認してください。